

 ゴール	動物の速さデータを半分ずつ持ち、Which is faster? で聞き合って正しい速さランキングを完成させる。
使う形	Which is faster, A or B? A is faster than B. ~ is the fastest of all.

- やり方
- ペアで。自分のカードだけを見て、英語で聞き合う
- 1

You each have speed data for three animals.
6種の動物の速さデータを3種ずつ持っている
- 2

Ask and answer to compare all of them.
Which is faster, ~ or ~? / ~ is faster than ~. で聞き合う
- 3

Make the ranking together, then announce No.1: “... is the fastest!”
2人で速さランキング(1～6位)を完成→1位を最上級で宣言

✕ ここで半分に折る(AさんはAカード、BさんはBカードだけを見る)

Aカード(Aの持っているデータ)		相手に見せない！
チーター(cheetah)	時速 110 km	
ウサギ(rabbit)	時速 70 km	
ネコ(cat)	時速 48 km	
数字は直接言わず、比較の文で答えるのがルール(A rabbit is faster than a cat.)。相手が Which is faster? と聞いたら比較で返す		

Bカード(Bの持っているデータ)		相手に見せない！
ダチョウ(ostrich)	時速 97 km	
イヌ(dog)	時速 60 km	
ゾウ(elephant)	時速 40 km	
ランキング答え: チーター→ダチョウ→ウサギ→イヌ→ネコ→ゾウ。最後に The cheetah is the fastest of all! を2人で		

- ふりかえり
- ☐ Which is faster, A or B? で聞けた
- ☐ 比較級(faster than)で答えられた(数字の直読み禁止を守れた)
- ☐ ランキング完成→最上級(the fastest of all)で宣言できた

先生へ(この活動のねらいと運用)

比較級の疑問・応答を、データ照合ゲームで大量反復させる。「数字を直接言わない」ルールが比較文を強制する仕掛け。6種の総当たりは最大15回の比較になるので、飽きる前に「ランキングが確定したら終了」と伝える。速さ以外(重さ・寿命)のデータで再演可能。